



支援便り

令和5年4月発行 第1号
串木野特別支援学校 支援部

新しい年度が始まり、園や学校では子供たちの元気な声、輝く笑顔があふれていることと思います。本校も昨年度創立50周年の節目を終え、今年度から「串木野特別支援学校」と名称を変更（県内の盲・聾学校以外の特別支援学校は全て変更）し、気持ちを新たにスタートしたところです。今年度も地域におけるセンター的機能を果たすため、地域の先生方や関係機関の方々と連携しながら、地域支援事業を進めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。なお、地域サポートととして、相談支援、研修支援、学校見学などの形で御相談をお受けいたします。詳しくは、リーフレット「地域サポートの御案内」をお読みください。

今年度のコーディネーター

川上明美 松元真紀 朝倉勉 遠矢さやか 神渡賢一
國吉信昭 大迫隆広 木下真由美 山口祐子 若井雅子

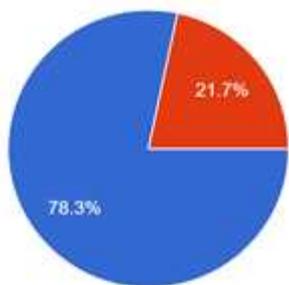
以上10人で、担当校を決めて相談に対応させていただきます。
よろしくお祈りします！



令和4年度 巡回相談等のアンケート結果のまとめ

昨年度末に本校の支援対象園・学校に対し、「巡回相談等に関するアンケート」をお願いしましたところ、お忙しい中、60校の学校・園に御回答いただきました。ありがとうございました。寄せられた御意見は、今後のサポートに活かせるよう努めて参ります。以下、結果をお知らせします。

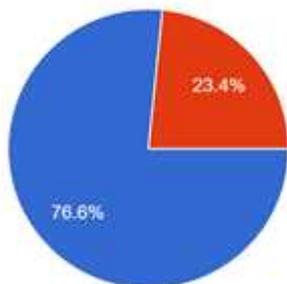
1 今年度、巡回相談（職員研修を含む）を活用されましたか。



- 活用した 78.3%
- 活用しなかった 21.7%

昨年度の利用が50%以下でしたので、今年度はかなりの学校・園で活用されたようです。また、活用しなくても学校・園内で対応できているという学校も少しずつ増えているようです。

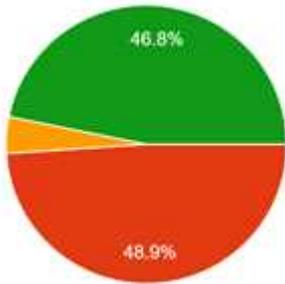
2 巡回相談や職員研修は、貴校（園）の支援の手立てに参考になりましたか。



- 大変参考になった 76.6%
- 参考になった 23.4%
- あまり参考にならなかった 0%

参考になったという回答が多く寄せられました。係としてはお役に立つことができ大変嬉しく思っております。

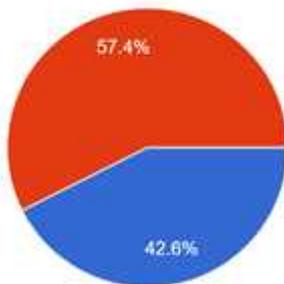
3 巡回相談員から提案された助言等はどのように共有していますか。



- ・ 全職員と共有 48.9%
- ・ 児童生徒と関係する職員と共有
(担任, 学年部, 教科担当, 支援員) 46.8%
- ・ 管理職とのみ共有 4.3%
- ・ 共有していない 0%

全体の95.7%の学校・園が担任だけでなく多くの職員と助言等を共有し、協力体制で支援に取り組んでいる様子が分かりました。

4 巡回相談後、取り組んだ成果が見られましたか。

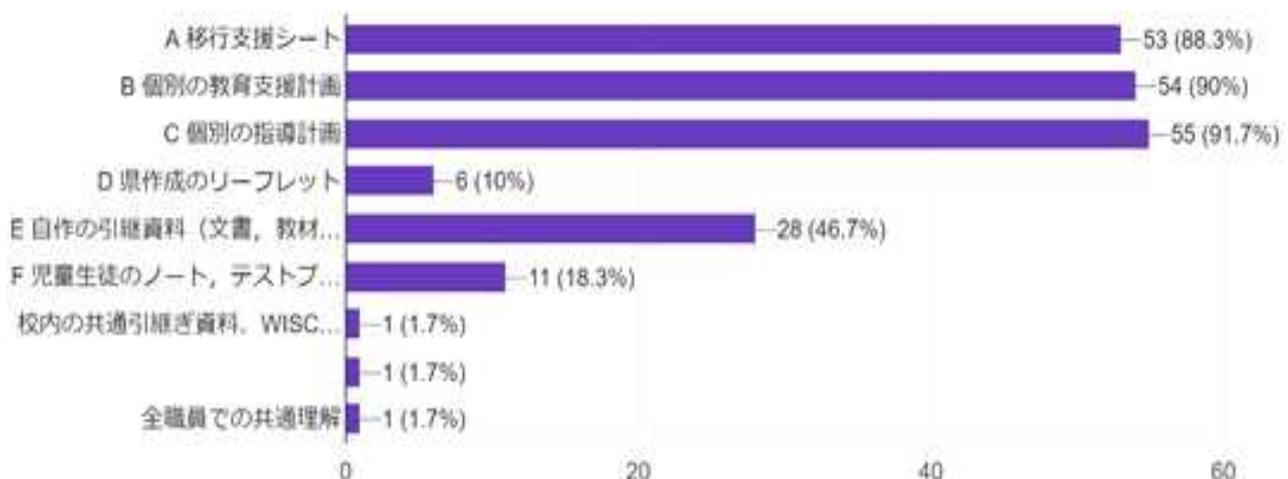


- ・ 少し見られた 57.4%
- ・ とてもよく見られた 42.6%
- ・ あまり見られなかった 0%

全ての学校が巡回相談後に取り組み、その成果が見られたようです。

～ ここ最近、「切れ目ない支援」の充実が叫ばれていますが、進級・就学・進学における引継ぎの現状を知るために、今回、引継ぎに関する質問をさせていただきました。～

5 支援の必要な児童生徒の引継ぎ（就学・進学・進級）にあたって、活用しているものを全て教えてください。



引継ぎ資料として、個別の教育支援計画、個別の指導計画、移行支援シートはほとんどの学校・園で引継ぎ資料として活用していることが分かりました。校内で共通の引継ぎ資料を作成・活用している学校がありましたが、共通した書式だと情報もまとめやすく、効率的な引継ぎができそうです。

6 現在、支援の必要な児童生徒の引継ぎ（就学・進学・進級）において課題に感じていることがありましたら教えてください。

※ 原文のまま掲載します。



- なし
- 中学校との連携。
- 本校はウミネコ留学制度があり、毎年のように、留学生が入れ替わり、県外の学校への引継ぎが難しい。
- 甌島にはSSWの配置がないため、今後も巡回相談等の機会をとおして、相談をさせていただきたいと考えています。
- 上記以外の資料で、他に必要と思われる資料や事項について、どのようなものが考えられるかを知りたい。
- 年度末の人事異動に伴い、進級に際して支援学級担任が替わる場合の引継ぎに課題を感じている。
- ケース会議の持ち方について
①不登校に対する就学の勧め方 ②小学校から中学校への就学の在り方
- 保護者の理解が得られないこと。
- 必要な生徒に限って移行支援シートがない場合がある
- 進学先との引き継ぎの時間が短い。進学先が必要としている情報をしっかりと引き継いでいるか。
- 教員に温度差があり、共通理解が難しいと感じることもある。
- 他学年との情報共有
- 進学先での個別の対応について、小・中学校での温度差を感じる。
- 保護者との連携、意向の確認のずれがあることがある。(進級、進学にあたって)
- 移行支援シートの内容が実際の高校での学習指導内容とは噛み合っていない部分があり、すぐさま実態把握につながるものにはなっていない。
- 教科担任が特別支援学級の時数を負担することにより充実度が下がる。
- 通常学級の支援を要する生徒への支援の在り方
- 進学の際、特別支援学級及び通級学級在籍の生徒の資料や引継ぎについては十分なされているが、その他の生徒で困り感を抱えている生徒についての引継ぎが不十分のケースがある。
- 支援学級の生徒の高校入試における情報を知りたいと思います。事務手続きや進学の実績や状況など。
- 書類だけの引継ぎに終わることなく、対面でしっかりと引継ぎを行い、継続的な情報交換や連絡がとれる体制をきちんとつくっておきたい。
- 知的学級は通常の学級とは別に特別のカリキュラムで学習しているため、療育手帳を取得していない生徒の進路指導が大変厳しい。個別の学習支援にも限界がある。また、情緒学級在籍者も学力が低い、いわゆる“グレーゾーン”の生徒で、療育手帳取得し鹿児島城西高校の共生コースや支援学校への進学を希望されることもあり、手帳を取得できなかった時の進路指導は本人・保護者の支援も含めてさらに難しい。
- 引継があっても、担任する教諭が入れ替わることで同じ課題や新たな課題がなかなか解決していない。
- 進学先でどのような支援が受けられるか知りたい。
- 時間をゆっくりととって引き継ぎをしたい
- 1～2年程前から進学先と連携し保護者や児童が安心して進学できるようにしたい
- 毎年、担任が変わらざるを得ない状況があること。要支援児に対する周囲の理解が不十分であること。
- 中学校での学習内容や授業参観等を通して連携を取っているため、小学校の児童、保護者共に見通しを持って進学できている。進路先の中学校も細やかに対応してくださっているので、保護者も安心している。

- ・ 保護者の理解が得られない時の対応が難しい。
- ・ 保護者や児童の支援に関する理解を得るのが難しい。
- ・ 情緒学級の生徒の進学。療育手帳とれないが学力が伴わない。また人数も多く特性も様々で指導に苦慮している。知的学級で療育手帳持っているが高校進学を希望していて学力が伴わない。
- ・ 学校間の連携
- ・ 作成している資料が形だけのものになってしまっている気がするので、効果的に活用できるようにしたい。
- ・ 学校環境が異なることもあり、進学に際して、同じように共通理解するのが難しい場面がある。
- ・ 様々な書類の記載について、的確な表現ができているのか不安である。
- ・ 小学校と中学校でのカリキュラムの違い、生活環境の違い
- ・ 移行支援シートを活用しているが、記入する職員によって見方も異なるので、しっかり引継になっているのか、すべてを伝えられているかが課題です。

たくさんの貴重な御意見をありがとうございました。たくさんの課題があることが分かりました。一つ一つの課題に対し、少しでも解決策を見付けられるように一緒に協力していきましょう。

7 本校の支援事業について、お気づきの点や御意見等がありましたらお書きください。

※ 原文のまま掲載します。

- ・ 特にありません。とても役立っています。
- ・ 本校は年1回の巡回相談の実施であるため、時間的に相談できる時間が短い。また、専門的な人材が甕島には少なく、気軽に相談や来校依頼等ができない状況にある。回数や時間等が増えたとありがたい。
- ・ 小規模校であるため、個別の対応ができるが、その分、支援を必要とする児童・生徒が埋もれていると感じる。
- ・ 予算の都合もあると思いますが、もう少し巡回相談の回数を増やしていただきたいです。
- ・ いつも資料等をいただくなど、大変ありがたく、感謝しております。
- ・ 本校は、様々な支援を要する児童がいるため、「切れ目ない支援体制整備充実事業」も併せて、年3回来校していただくと大変ありがたいです。
- ・ コロナのことが落ち着いたら、もう少し長い時間、参観等の時間を取っていただきたい。
- ・ 特になし。
- ・ 大変丁寧にご助言等いただき感謝しております。来年度は早めに巡回相談を計画し、教育活動に生かしていきたいと考えております。ありがとうございました。
- ・ 回数を増やして欲しい。
- ・ 年1回で、時間が短い。支援が必要な生徒がたくさんいるので、もっと回数や時間をとって欲しい。
- ・ いつもわかりやすく具体的な支援の仕方を教えてください感謝しています。来年度もよろしく願いいたします。
- ・ 適切な助言をいただきます、指導の参考になりました。来年も是非とも同じ先生で継続的に支援していただけたらありがたいです。
- ・ なし
- ・ 丁寧に教えてくださってありがたいです。これからも相談させてください。
- ・ 巡回相談後、WISC-Ⅲの分析についても細かく指導助言頂き大変ありがたかったです。
- ・ 巡回相談の時間がもう少し長いとありがたいです。
- ・ 職員研修の講師依頼をしたいです。
- ・ 授業参観の後、専門的な見地からアドバイスや具体的な指導事例を紹介していただきとても参考になりました。

- ・巡回相談でいただいたアドバイスは関係職員で共有・活用するように努めています。
- ・どんな形での巡回指導の例があるのか紹介いただけたら、今後に生かせるのではないかと
思う。
- ・特にありません
- ・必要な場合には回数を限定せずに支援やアドバイスが受けられる仕組みを作ってほしい。
- ・とても丁寧に対応していただき、感謝しています。支援のあり方についてもさまざま視点
から示して頂きました。今後の連携もお願いしたいと思います。
- ・今後ともよろしく願いいたします
- ・いつも、適切な助言ありがとうございます。
- ・巡回相談があって、とても助かっています。これからも引き続き行ってください。よろし
くお願いいたします。
- ・お忙しい中、こちらの疑問に適切な資料を用意して、専門的な視点からのアドバイスをい
ただきありがたかったです。日々の指導に困ったときの拠り所としています。
- ・職員研修の講師として今年度はお願いをして大変助かりました。来年度は特別支援学級が
増えるのでまたいろいろとお願いすることがあると思います。よろしく願いいたします。
- ・いつもありがとうございます
- ・巡回相談では的確な、そして温かいアドバイスに感謝しております
- ・巡回相談の日数を増やしていただけると有り難いです。
- ・親身になって考えたり、アドバイスをくださったりして大変参考になりました。
- ・今後も指導・支援をお願いしたいと考えている。
- ・ありがたいので今後もお願いしたい。
- ・いつも本校の要望に丁寧に応えていただきありがとうございます。今後ともよろしく願
いいたします。
- ・できれば、学期1回の巡回相談を希望します。
- ・1回の相談時間を、2時間程度に増やしていただき、複数の児童の相談をしたいです。
- ・通常学級で支援を要する児童について専門的な立場からの見立てや担任、保護者の支援に
ついてアドバイスをいただきました。串木野養護学校の先生からの適切な助言や資料は、
支援をする上で大変参考になり役立ちました。本年度は原則各学校1回の相談を2回願
いできて良かったです。対応どうもありがとうございました。
- ・丁寧なサポートや、さまざまな支援があるのでありがたいです。今年度あまり活用できな
かったのが、来年度は積極的に活用させていただけたらと思います。
- ・いつもありがとうございます。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。巡回指導だけでなく、夏期講座も大変有意義
でした。指導や講座などの時間がもっとあれば嬉しいと思いました。
- ・今年度もありがとうございました。
- ・専門的なアドバイス、いつも参考にさせていただいています。
- ・要望に応じて2回きてくださり大変ありがたかった。
- ・来校していただき、助言をくださるので、とても参考になり、ありがたいです。後日送付
していただいた資料も、他の職員と共有でき、有効活用しています。本当にありがとうご
ざいます。

巡回相談について

巡回相談について、回数を増やして欲しいとの御意見が数件ありましたが、ご存じのと
おり県の予算が限られており、本校の担当区域が広く、離島もあることから、1校につき
原則1回になります。よって、どの時期に、どのような内容で、相談したいのかを各園・
学校内で検討していただいて、希望を出していただけると有意義な相談
になるのではないかと思いますので、御理解のほど、よろしくお願いし
ます。なお、来校相談や電話相談等も随時、受け付けておりますので御
活用ください。

